

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 硫酸カリウムアルミニウム・12水(カリウムみょうばん)
会社名 : 関東化学株式会社
住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
担当部門 : 試薬事業本部 技術部 企画資料課
電話番号 : 0120-260-489
F A X 番号 : (03)3241-1047
メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp
整理番号 : 01181

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外
自然発火性固体 : 区分外
自己発熱性化学品 : 区分外
水反応可燃性化学品 : 区分外
酸化性固体 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外
皮膚腐食性・刺激性 : 区分2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分2A
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分外

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : 皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き

安全対策 : 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。
使用後は保護具をよく洗う。
救急処置 : 眼に入った場合：流水で数分間洗い流す。医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合：汚染された衣類および付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。皮膚刺激が生じた場合は、医師の処置を受ける。
取り扱った後、手を洗う。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

| | |
|-----------|--|
| 化学名又は一般名 | : 硫酸カリウムアルミニウム・12水 |
| 別名 | : カリウムみょうばん |
| 成分及び含有量 | : 硫酸カリウムアルミニウム・12水 99.2%以上 |
| 化学特性(示性式) | : $\text{AlK}(\text{SO}_4)_2 \cdot 12\text{H}_2\text{O}$ |
| 官報公示整理番号 | |
| 化審法 | : 1-25、1-454 |
| 安衛法 | : 公表 |
| CAS No. | : 7784-24-9 |
| 危険有害成分 | : 硫酸カリウムアルミニウム・12水 |

4. 応急措置

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 吸入した場合 | : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。 |
| 目に入った場合 | : 直ちに流水で15分以上洗い流し、眼科医の処置を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせ、医師の処置を受ける。 |

5. 火災時の措置

| | |
|-------------|---|
| 消火剤 | : この製品自体は、燃焼しない。 |
| 使ってはならない消火剤 | : 特になし |
| 特定の消火方法 | : 不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。 |
| 消火を行う者の保護 | : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。 |
| 環境に対する注意事項 | : 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。 |
| 回収、中和 | : 漏洩した液はけいそう土などに吸着させて、空容器に回収する。漏洩した場所は、水で十分に洗い流す。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----------|---|
| 取扱い | |
| 技術的対策 | : 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。 |
| 注意事項 | : みだりにエアロゾル、粉塵が発生しないように取扱う。 |
| 保管 | |
| 適切な保管条件 | : 風解性があるので、容器は密栓して冷暗所に保管する。 |
| 安全な容器包装材料 | : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど |

8. 暴露防止及び保護措置

| | |
|------|---------------------------|
| 設備対策 | : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。 |
| 管理濃度 | : 設定されていない |
| 許容濃度 | |

日本産業衛生学会 (2009年度版)

| | |
|-----------------|--------------------|
| ACGIH (2009年度版) | : 設定されていない |
| 保護具 | : 設定されていない |
| 呼吸器用の保護具 | : 必要に応じて防毒マスクを着用する |
| 手の保護具 | : 不浸透性保護手袋 |
| 眼の保護具 | : ゴーグル型保護眼鏡 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-----------|--|
| 形状 | : 結晶または結晶性粉末 |
| 色 | : 無色-白色 |
| 臭い | : 無臭 |
| pH | : 4.2 |
| 沸点 | : 分解 |
| 融点 | : 92.5°C |
| 引火点 | : 不燃性である |
| 密度 | : 1.757g/ml (20°C) |
| 溶解性 | |
| 溶媒に対する溶解性 | : 水 ; 9.9%(20°C) 有機溶媒 ; エタノールに不溶、グリセリンに徐々に溶ける |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------------------------|
| 安定性 | : 通常条件で安定である。 |
| 反応性 | : 加熱すると分解して、いおう酸化物のガスを発生する。 |
| 避けるべき条件 | : 日光、熱 |
| 混触危険物質 | : 酸化剤 |
| 危険有害な分解生成物 | : 硫黄酸化物 |

11. 有害性情報

| | |
|----------------|---|
| 急性毒性 | : 経口 : 区分外 経皮 : データ不足のため分類できない。 吸入 (蒸気) : データ不足のため分類できない。 吸入 (粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない。 イヌ 経口 LD50=30-50g/kg ネコ 経口 LD50=5-10g/kg |
| 皮膚腐食性・刺激性 | : 皮膚に対して刺激性がある(区分2) 濃厚な水溶液は局所を腐食して、炎症を起こす。 |
| 眼に対する重篤な損傷・刺激性 | : 眼に対して強い刺激性がある(区分2A) 眼が刺激され、炎症を起こす。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | : 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない 皮膚感作性 : データ不足のため分類できない |
| 生殖細胞変異原性 | : データ不足のため分類できない |
| 発がん性 | : データ不足のため分類できない |

生殖毒性 : データ不足のため分類できない
 特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : 区分外
 多量に経口摂取すると嘔吐、下痢、消化管の炎症を起こすが、区分外とした。

特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : データ不足のため分類できない

吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 水生毒性 (急性) : データ不足のため分類できない
 水生毒性 (慢性) : データ不足のため分類できない

残留性/分解性 : データなし

生態蓄積性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

沈殿法 : 水に溶かし、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウムなどのアルカリを加えて沈殿を生成させ、沈殿はろ過して埋立処分する。上澄み液はpHを中性に調整した後、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

<備考> : 中和時のpHは8.5以上とする。これ以下では沈殿が完全には生成しない。

容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制 適用法令なし

国連分類 : 分類基準に該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 法第57条の2(令第18条2)名称等を通知すべき危険物及び有害物(政令第37号)

16. その他の情報

引用文献 化学大辞典 共立出版社 (1963)

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
 Van Nostrand Reinhold Company (1984)

15710の化学商品、化学工業日報社 (2010)

*この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。